

第17回六会環境フェアが開催されました

第1部 環境についての講演会 1/22 (水)
テーマ：「マイクロプラスチックって何だろう」
相模湾に漂着するマイクロプラスチック
講師：神奈川県環境科学センター 坂本広美 氏

マイクロプラスチックとは5mm以下のプラスチックのことで、プラスチック製品が紫外線や波の作用などで細片化された破片などです。海洋中にはほぼ5兆個あると予想されています。その影響は海水から化学物質を吸着・濃縮し遠隔地に輸送すること、捕食した海洋生物へのダメージです。

プラスチック無しの生活は難しいことですが、私たちが無意識的にマイクロプラスチックを排出していることも考えつつこれから出すマイクロプラスチックを減らす努力が必要だと思いました。



六会中学校1年生との

第2部 ゴミの分別について環境学習 2/14 (金)

第3部 クリーンキャンペーン (体験) 2/21 (金)



第2部: 中学校体育館でゴミの分別・出し方などを学習しました。

第3部: 中学校から7コースに分かれ、ゴミを収集しながら六会駅前公園に集合し講師の指導のもと分別を体験しました。

(講師: 環境事業センター職員)

幼児向け環境教室が実施されました 12/20 (金)

亀井野保育園の園児を対象に環境事業センターの職員が寸劇を交えてゴミ分別方法などについての環境教室を実施しました。

その後、ゴミ収集車の見学も行いました。



環境施設視察研修会に行きました 2/20 (木)

小田原市にある国立印刷局とライオン(株)の2工場を見学しました。



1) 国立印刷局

小田原工場では用紙から紙幣まで製造しています。紙幣には何重にも偽造防止技術が施されている一方、目の不自由な人のために触覚で紙幣の種類が判別できる工夫などの高度な技術も駆使されていることを学びました。

2) ライオン株式会社小田原工場

東日本向けハミガキのほか薬品(頭痛薬)などを生産しています。あいにく生産ラインは休止中でしたが工場内は非常に、清潔に保たれていると思いました。近隣民家が増えたため臭気対策で香味料倉庫を移設、酒匂川水系のメダカの育成、河川の清掃など環境への取組もいろいろと行われていることを知りました。

